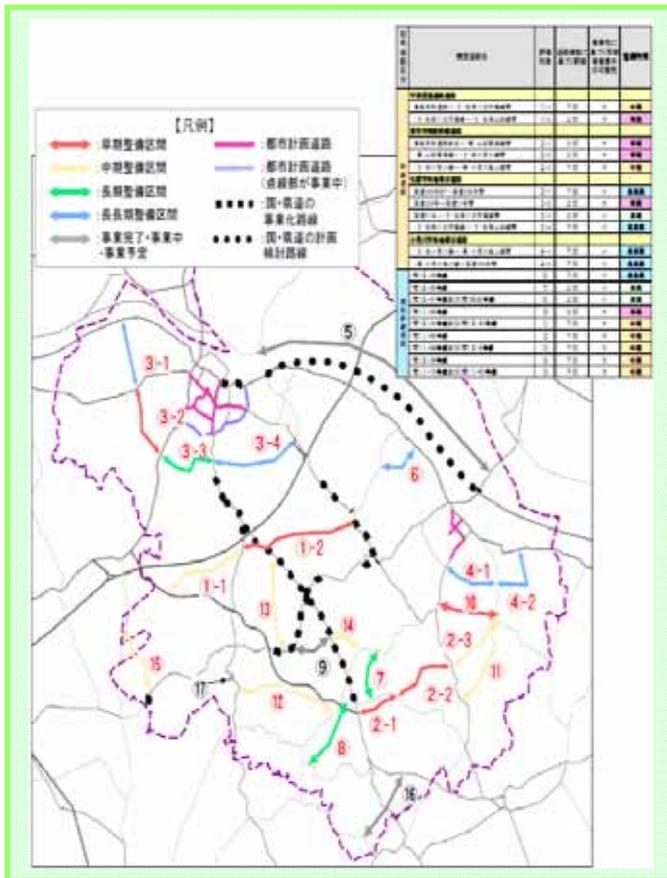


□ 市町村合併と交通まちづくりの見直し

市町村合併や、それにとまなう総合振興計画・都市計画マスタープランの改訂により、私たちの生活はより豊かに、より暮らしやすくなるように計画されています。しかし、都市基盤の整備が社会情勢・上位計画の変化に追いついていないのが現状です。

弊社の交通部門では、交通まちづくり業務の実績を多数有しており、ここでは道路整備計画の見直しとバス網再編の検討についてご紹介します。

1 道路整備計画の見直し



道路整備計画の見直しは、次のステップで行います。

1. 現状と将来動向の把握

地域の現状
道路・交通の現状
上位・関連計画の把握

2. 基本方針の策定

住民ニーズの把握
問題・課題の整理
将来都市構造の目標設定
整備の基本方針の策定

3. 道路網整備計画の策定

道路網の評価と修正
道路幅員構成の検討

4. 整備プログラムの策定

整備優先順位の評価指標・方法の検討
整備優先順位の検討

平成18年に1市3町が合併し誕生した香取市では、市内の均衡ある発展及び一体性の速やかな確立を図るため、市内の中心地や公共施設等の拠点を結ぶ幹線道路網を整備する必要がありました。また、平成24年に圏央道の開通も予定されており、市内の交通状況は大幅に変化することが予想されます。

弊社では、このような状況をうけ、香取市が抱えている道路交通の諸問題・課題を解決するために、市民や事業者へのアンケート調査を実施し、市民のニーズ・パブリックコメントを反映させながら幹線道路網整備計画と道路整備プログラムの策定を行いました。

2 バス網再編の検討



バス網再編の検討は、次のステップで行います。

1. 現状と将来動向の把握

地域の現状
バス交通サービスの現状
住民ニーズの把握

2. バス網再編の基本方針の策定

将来都市構造の設定
問題・課題の整理
再編・活性化の基本方針

3. バス網再編計画の策定

幹線・支線等のサービス設定
乗換え拠点の設定
バス交通需要予測

4. 運営形態の検討

事業収支の検討
事業主体の検討
補助・助成等のしくみの検討
見直しのしくみ

平成17年に合併した伊勢崎市では、モータリゼーションの進展、路線の長大化などから、バス利用者は低迷していました。また、合併後もそのままの運行形態となっていました。弊社では、関東運輸局から委託を受け「市民と産・学・行政の連携による公共交通バスネットワークシステムモデル調査」として、アンケート調査や市民ワークショップを行い、再編計画の策定を行いました。

その内容は、幹線・支線の構築により各路線の効率的な連携が図れるもので、実走調査を経て、現在、本運行が実施されております。

3 業務実績

- ・伊勢崎市 市民と産・学・行政の連携による公共バスネットワークシステムモデル調査
- ・新山梨市長期道路網整備計画
- ・伊勢原市都市計画道路見直し検討調査
- ・荒川区都市計画道路整備プログラム策定調査
- ・相模原市バス交通基礎調査（バス網再編）
- ・伊勢崎市コミュニティバスシステム再編実施計画調査
- ・福山市生活バス交通利用促進計画策定調査
- ・香取市幹線道路網整備計画策定
- ・厚木市都市計画道路再検討調査
- ・静岡市交通円滑化総合計画
- ・深谷市コミュニティバス運行計画策定業務
- ・高崎市ぐるりんバス路線等見直し検討基本調査
- ・神栖市公共交通システム基礎調査



セントラルコンサルタント株式会社

<http://www.central-con.co.jp>